



定価 五銭
送料 五銭
代金 五銭
電話 六三〇番
平町紺屋町(縣社通り)
新川町一七
商店向月十七圓
中野勇吉

刊夕日十月五

故に支那人は不平等條約廢止運動に對し米國の朝野を擧げて同情を表しつゝあるは誠に絶好の機會なりと稱し不平等條約の撤廢を高唱するものである。而して現在此等廢約運動者の執りつゝある手段は次の二方法である、即ち一つは革命的暴力を用ひて各種舊條約の無効を宣言し他は法律的手續に依りて單獨に各國と交渉するのである、第一の方法は最も徑捷にして且つ國際間

支那に於ける不平等條約廢止運動の概要

陸軍歩兵大尉 萩原 英

(其)
の先例に依るものと考へて居る即ち一九一八年露國が對外條約並に一切の外債を否認したるが如き又土耳其其革命成功後一切の不平等條約を廢止の宣言等を用ひて此の種手段を用ゆるに敢て躊躇せざるは最近漢口に於ける英租界回收の如きを見て明かである、第二の方法は柔弱にして失敗に終る嫌ありとなし最近廢止運動者は此等兩手段を併用する事を煽動しつゝあ

り、即ち法律的手續に依り而も革命精神を以て行はんとするは近來支那が對外政策上採用せる所にして、比西條約廢止の如き一面法律的手段を以て交渉を進行せしむると共に一面決然たる態度を持せば必ず遂行せらるゝとなしあり、法律の手續を用ひざれば各國の同情を欠き革命精神無くは最後の勝利を得る事難しとなす此の兩者を併用して初めて効果ありとし此の數年來支那の對外政策が成功せるは此の爲めなりと信じつゝ、頻に廢約運動の將來に對し剛柔併用の外交政策を以て帝國主義者を屈服せしめんと企圖して居るは明かである

美味評判
イウキ食堂
オの部電話四六〇番

春の御意
服洋供子・傘洋人婦
折中春・ツヤシイワ
店商ヤルツ
(番十四百話電) 目丁四町平

十一日より期待の名篇
◇大帝キネ超特作品
鎗持權兵衛 卷十五
松本田三郎主演 實川延松
久野あかね助演
◇面白俱樂部所載原作三
上於菟吉 脚色山上伊太郎
神文美少年録改題
百萬兩秘聞 第三
嵐長三郎主演 鈴木すみ子
松浦築枝・市川小文治助演
◇マキノ最近の大努力
支那悲活劇
愛しき彼 八卷
杉狂児・都賀静子・松尾文
人・水谷蘭子主演
帝キネ
キマノ
有聲座

貸家
新川町一七
商店向月十七圓
中野勇吉

看護婦派出
の求めに應ず
平看護婦會
電話三〇七番

内科・外科・婦人科。
小兒科・花柳病科。
磐城病院
平町田町本通り
入院隨時(電話二一四番)

高久病院
院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
平町田町 電話五一三番

店よき買
5丁目
良品廉價
化帽ゴ學 防水マント
粧ム生 服
品子靴 店
小間物洋品店
モリタヤ
電話三五三番

外科 專光
門線
入院應需
上田外科醫院
平町南町
電話一二九番

陽馬の島煙の
演熱力努郎次傳内河太人名輔大藤伊・匠巨督監
代一いな求出も事られか捲に物い長てつ云と「求出も事くつ船に君主衛兵安たいつカム
...がた! 出飛を田發新後越てしに主坊を名三好の側君に場り還のきつカム。り曲ジムツの

五月十一日より
金曜・土曜・日曜日學生デー
入場料普通
日活 高級常設
松竹 平館
電話四四六

戦争と女性
淺岡信夫・浦邊条子・南部
章三・松本静枝
鷗鳴に明け晩鐘に暮る平和
なる村に突如起る某國との
戦争
青年讓治・鈴蘭が戀の哀史

悲願千人斬
藤野秀夫・堀田金星・小川
國松・市川松之助・川田芳
子・吾妻三郎
劍光閃々...暗雲漲る戰國
の世風雲捲き起り悲壯慘風
の大剣史

科花小内
柳兒科
病科科
(需應院入)
藤沼醫院
電話四五〇七番

酒 銘
乃 眞
小 賣 部
電話二〇七番

◇初夏の飲料◇
◆サッポロビール
◆リボンシトロン
御注文次第直ちに配達いたします

平町の水道顧問に

茂庭工學博士委嘱

今明兩日實地踏査

本邦上下水道學界の泰斗元内務省勅任技師茂庭工學博士に對し平町役場より水道擴張調査顧問を依頼中の處同博士は快諾の上昨日來平今明兩日間伏見町長及び香野水道課長と案内にて實地を踏査し計畫を定め設計方

誇りの漁港完成し

新興の歡喜に酔ふ

昨日江名濱の賑ひ

石城郡江名町漁港は工費六十一萬餘圓を投じ本縣隨一の大漁港を完成したので江名町主催でこれが落成式を九日午前十一時から同港埋立式場に於いて舉行前夜來の雨晴れて好天氣となり縣から伊東知事、半井内務中村警察兩部長、土木課長等、地元から木村、比佐兩代議士石城郡出身の縣會議員地方有志その他工事関係者三百餘名出席、定刻河野江名町長開會のあいさつを述べて式に移り神官の祭式が終り河野町長式辭を述べ左記諸氏を工事功勞者として表彰した、元町長故中山元治、漁業組合長中田政吉工事請負人江口忠一、工事設計監督技師落合忠禮、工事主任長谷川常吉、終つて來賓代議士縣會議員等の祝辭主催者の答辭あつて盛會

昨年分突破

平今年の傳染病

平町における本年一月以降四月末日までの傳染病にて隔離舎へ收容された患者總數は腸チフス五十三名、赤痢二名、猩紅熱一名、天然痘四名、合計六十名に達し僅四ヶ月にて前年度一ヶ年

初旅の便り

磐城高等女學校三年修學旅行

(七日第四信) サラ

流れる大谷川の響きに、故郷の夢を破られて床を離れる。夜も白々と明けて、四邊の山川草木もみんな霞に包まれて夢の続きのやうに、ぼんやり見える。七時より日光廟に向ふ。神橋を左に見て白く泡立つ大谷川を渡れば千年餘も経つたと思はれる杉の大木が兩側に空を衝いて立ち並んでゐた。青く苔を被つた石段を登れば湯に達した。輪王寺が應揚に構へてゐた。案内人の説明を聞きながら三體の佛像を拜して裏手に廻ると數羽の鳩が羽音を響かしてゐた。目映く思はれた。本當に可愛く思はれた。憧れの陽明門

中の收容患者四十一名に比し約二十名の増加を示してゐる事となり大正十一年以降會て見ざる衛生状態の不成績を示した事となるので町當局では季節もこれから

艦上で點呼を執行

軍艦五十鈴が

濱三郎に於ける本年度海軍簡閱點呼は艦上に於て執行する事となつた即ち七月十五日軍艦五十鈴が小名濱灣に廻航碇泊するを待つて平町を始め四倉、植田、富岡、浪江、中村、原町各警察署管内町村に郷下士官兵百卅四名小名濱に集合の筈であつて點呼執行官は鎮目海軍大佐、山内中佐、大野少佐である

眞症の豚疫

錦村に發生

石城郡錦村大字上中田大平菊次郎方養豚は去月中旬發病急遽退熱甚だししく豚疫の疑ひあるので平署土屋技手防疫官芳賀技手は八日出張して殺して解剖検査の結果眞症の豚疫と決定したが同豚は茨城縣多賀郡平潟町から来る三月買つて來たもので同方面をも調査中

昇進を祝賀

谷口樓に盛宴

平第一小學校校長曾我直治氏は這般多年小學教育に貢獻せる功勞に依り委任官待遇に昇進した爲め平町有志は曾我氏と共に喜びを頼んだ



夏の髪の手入れ

毛髪は婦人の一番大切なものですから顔を大切にしないと同様に髪も入念に手入れをいたすのが肝要です

石城教育

植田町に開く

石城郡教育會役員會は七日平町第一小學校に於て開催したが来る二十七日植田町に於て開催される教育會總會當日東京帝國大學教授川井榮次郎氏を招聘し講演を乞ふ事に決定した

製糸工場の敷地下檢分

片倉重役來平

製糸工場建設に關し片倉製糸會社から昨日取締役片倉武雄、同尾澤福太郎の兩氏及び建築課長藤森保方氏來平、伏見町長の案内で工場建設豫定敷地として福宜町元品川白煉瓦工場跡を視察し歸京せる由

平町人事

出生

△大町四 大内綱吉氏長男男
△田町六九 篠原松太郎氏七男辰也
△久保町四 鈴木留春氏三女キミエ
△死亡
△立町八 古川清松(一七)

十二分字都宮で東北線に乗り換へました。やがて『あら山吹が』と綺麗な合つて居るのが聞えまた。見れば線路に沿ふた山の麓の芳しい緑の若葉の間に山吹の花が折から日光に金色に照り映えて居りました。皆一昨日から居りました。窓邊に倦れた道を辿つて居る人も有りました。時々可愛らしい口元から天使のやうな笑みを洩らしながら山に下つて行きました。車中次々と變へて行きました。景色は又知らぬ美しい花を賞で又はトラランツ遊びに打興し中何のつても忘れて居る過ぎました。川前より夏井にかゝる頃は夕陽は彼

方の方に沈みかゝつて次第に夕陽が訪れる時でございまして。川前まで藤清先生がお出迎下さつた事は三日間の旅で人懐くくなつた私達の心に強いショックを與へて呉れました。小川邊からそろ／＼降り始める人もありました。外はすつかり夜景に變つて山合の人家に電燈が明るく點る頃頃頃見ながら平の公園を通り過ぎやがて長蛇のやうに蜿蜒とした汽車は私達の待ちこがれた停車場のプラトホームに着きました。歡喜の聲が起りました。皆大きな包を抱へて我れ先に改札口へ流れ出た。お出迎を受け澤山の方々産話を小さき胸に秘めて夫々家路に就きました。